

## 伊丹市総合交通計画(素案)のパブリックコメントの実施結果について

このたび、お寄せいただきましたご意見と、それに対する伊丹市の考え方を下記のとおりまとめましたので公表します。

- 1 案件名 伊丹市総合交通計画(素案)
- 2 募集期間 平成27年12月22日(火)から平成28年1月21日(木)まで
- 3 資料閲覧場所 交通政策課、まちづくり推進課、各支所・分室、消費生活センター、市民まちづくりプラザ、図書館本館、人権啓発センター、行政資料コーナー及び市のホームページ
- 4 意見提出方法 所定の意見記入用紙(別紙)等に住所(市外在住の人は住所のほか勤務又は通学先の住所・名称)、氏名(団体の場合は氏名のほか団体名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地)、意見を記入のうえ、交通政策課へ直接または郵送、ファックス、電子メールで提出。
- 5 提出件数 3件(2人)
- 6 提出されたご意見及び市の考え方

No.	ご意見	市の考え方
1	たくさんの施策が並んでいますが、結局この計画が完成することによって、何が変わるのでしょうか？ バスが便利になると自転車に乗る人が減るような気がするし、自転車が便利になると、バスに乗らなくなるような気がします。	伊丹市総合交通計画では、自動車の過度の利用を控え、公共交通をはじめとする交通手段を適切に選択していただけるように、各交通手段の連携を図っていくことを計画しています。 バスと自転車については、サイクル&バスライド駐輪場を整備し、自転車とバスの乗り継ぎ利便性の向上を図ることにより、双方の利用促進を図ることとしています。
2	自転車の運転マナーの悪い人が多く、駅前に自転車が放置されている。	本計画と同時期に策定を予定しております「自転車ネットワーク計画」において定められた自転車通行空間を整備することにより、歩行者と自転車の分離を図るとともに、自転車交通安全教室等による交通ルールの周知を図り、歩行者も自転車も安全に通行できる環境づくりを目指します。 また、放置自転車に対する対策としては、既存の自転車駐車を使いやすい再整備することや、路上駐輪ラックや地下(地上)ハイテク駐輪場を整備することにより、自転車を利用する方にとって利便性の高い駐輪スペースの確保に努めます。
3	市バスに乗ることが多いが、時刻表通りにバスがこない ので、時間が読めない。 時刻表通りにバスが来てもらえるようにしてほしい。 また、最終バスの時刻をもう少し遅くしてほしい。	本計画に基づき、バスがどの位置を走っているのかを把握できるように、バスロケーションシステムの導入を進めていきます。 併せて、バス優先レーンの整備について、関係機関とともに推進し、バスの定時性・速達性の確保にも取り組んでいきます。 また、市営バスのダイヤに関しては、今後も市交通局が需要調査に基づき効率的なダイヤに改正をしていく予定です。